



IWATE BANK NEWS LETTER



平成 26 年 2 月 25 日

株式会社 岩手銀行

岩手銀行、東北銀行、北日本銀行の 3 行による、 「大規模災害等発生時における連携・相互支援に関する協定」の締結について

岩手銀行（頭取 高橋真裕）、東北銀行（頭取 浅沼新）、北日本銀行（頭取 佐藤安紀）の 3 行は、大規模災害などの発生時に業務継続に向けて連携し相互に支援していく対応策を協議・検討するため、「大規模災害等発生時における連携・相互支援に関する協定」（以下、「災害時 3 行連携協定」）を締結することといたしましたので、お知らせいたします。

この、「災害時 3 行連携協定」は、東日本大震災発生時に「メール便の共同運行」や「仮出張所などの共同出店」など 3 行が実際に連携して業務継続対応を行った経験を踏まえ、今後も大規模災害等が発生した場合には、連携して業務継続に向けた活動を相互に支援することで、地域の金融機能の中心的役割を担う地方銀行の社会的責任を全うしていこうとするものです。

この「協定」に基づいて、大規模災害などの発生時には「3 行連携協議会」（統括事務局：岩手銀行総合企画部）を立ち上げ、業務継続対応策を迅速に協議・検討することとしており、具体的には「被害状況等の情報の共有化」「資金繰りの相互支援」「メール便の共同運行」「稼動する店舗・ATM 情報の共同発信」「仮店舗・仮出張所等の共同出店」などの事項について協議することと予め定めています。（連携の体系図は別紙の通り）

こうした連携・相互支援の仕組みは、昨年 3 月 12 日に実施された 3 行共同による緊急時対応訓練「ストリートワイド訓練※」の総括の中から組成されております。

当行は、東日本大震災の教訓を風化させることなく、今後も「金融機能・サービスを最大限維持させる」という地域金融機関としての社会的責任を全うしてまいります。

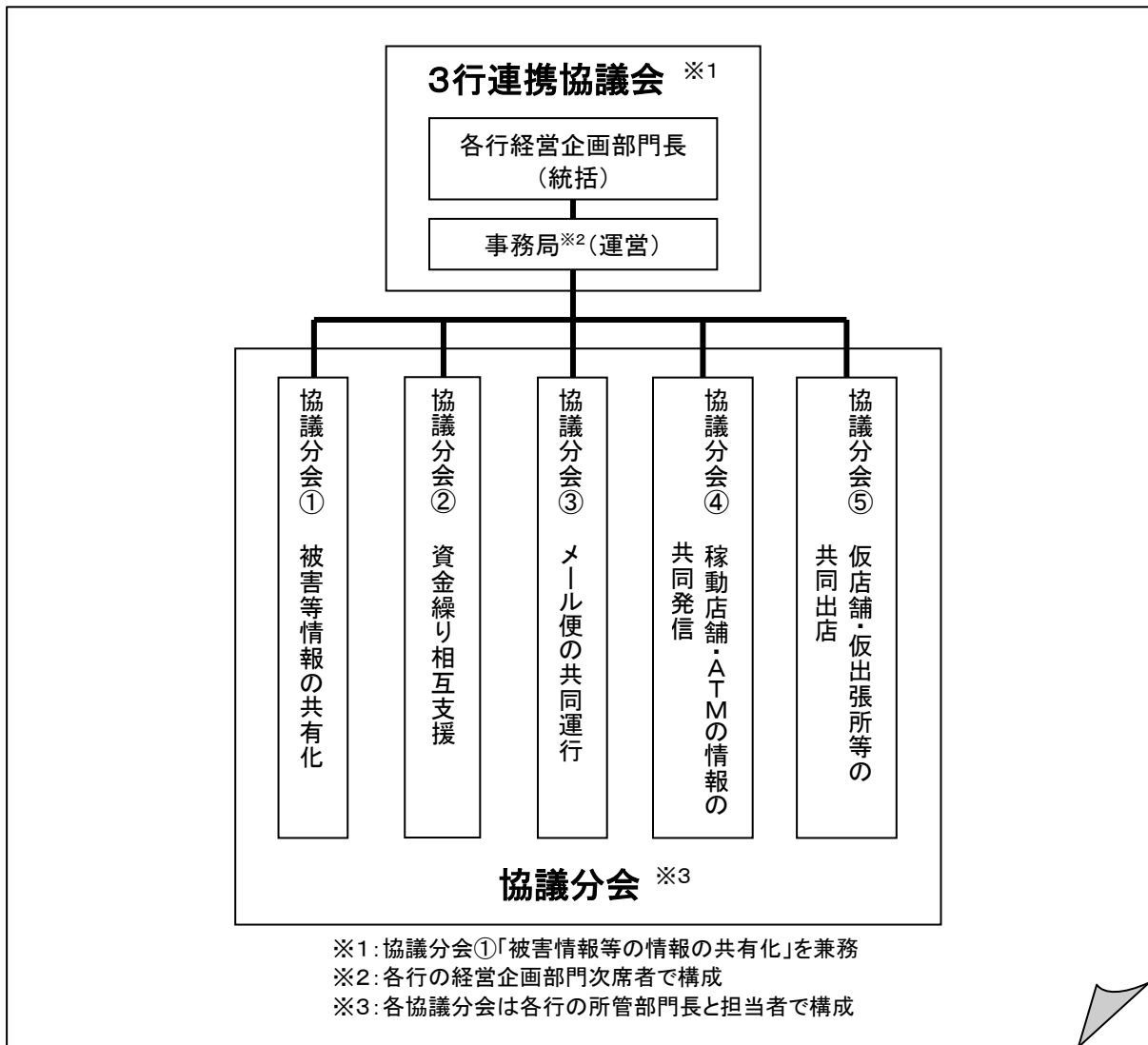
※「ストリートワイド訓練」とは、各企業がおのおの策定している業務継続計画（BCP、「Business Continuity Plan」の略）の実効性を確認するため、複数の企業または組織をまたいだ形で行う訓練のことで、海外では広く使われている訓練手法です。

<お問い合わせ先>

岩手銀行 総合企画部 勝部（外線 624-8212）

岩手銀行

「大規模災害等発生時における連携・相互支援に関する協定」に基づく連携の体系図



【参考】ストリートワイド訓練(H25.3.12)の様子

■ 3行連携協議会



■ 協議分会

